

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上 場 会 社 名 日本プリメックス株式会社 上場取引所

コード番号 2795 URL https://primex.co.jp

代 表 者 (役職名)代表取締役会長兼社長 (氏名)中川 善司 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)真岡 厚史 (TEL)03(3750)1234

四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | 5 | 営業利益 | | 営業利益 | | 営業利益経常利益 | | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|---|----------|---|-------------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | | |
| 30年3月期第2四半期 | 2, 569 | 3. 3 | 222 | 31.8 | 251 | - | 165 | - | | |
| 29年3月期第2四半期 | 2, 486 | 0. 1 | 168 | △13.7 | △54 | _ | △46 | | | |

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 173百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △67百万円 (—%)

| | 1 株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|------------------|----------------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 31. 51 | _ |
| 29年3月期第2四半期 | △8.84 | _ |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 一株あたり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第2四半期 | 7, 335 | 5, 359 | 73. 1 | 1, 018. 42 |
| 29年3月期 | 7, 129 | 5, 291 | 74. 2 | 1, 005. 43 |

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 5,359百万円 29年3月期 5,291百万円

2. 配当の状況

| - Ho - 10 Km | | | | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|--------|--------|--|--|
| | 年間配当金 | | | | | | |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円銭 | 円銭 | | |
| 29年3月期 | _ | _ | _ | 20. 00 | 20. 00 | | |
| 30年3月期 | _ | _ | | | | | |
| 30年3月期(予想) | | | _ | 20. 00 | 20. 00 | | |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | - 売上高 | i | 営業利3 | 益 | 経常利: | 益 | 親会社株主 する当期糾 | | 1株当たり 当期純利益 | |
|----|----------|------|------|-------|------|-------|----------------|-------|----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 5, 382 | 3. 8 | 517 | 22. 9 | 538 | 13. 3 | 367 | 15. 6 | 69 | . 91 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| 30年3月期2Q | 5, 523, 592株 | 29年3月期 | 5, 523, 592株 |
|----------|--------------|------------|--------------|
| 30年3月期2Q | 260, 801株 | 29年3月期 | 260, 752株 |
| 30年3月期2Q | 5, 262, 826株 | 29年3月期 2 Q | 5, 262, 840株 |

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、(添付資料)3ページ

「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| 1. | 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|-----|--------------------------|---|
| (1) | 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) | 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) | 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. | 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) | 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) | 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) | 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (4) | 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| | (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| | (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| | (セグメント情報等) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、実質GDP成長率も前期に比較して増加傾向にあり、経済指標としての日経平均株価も上昇している状況です。比較的円安傾向の中、大企業、特に製造業の業績は輸出を中心に徐々に拡大しており、雇用環境の改善や賃金水準の上昇が見られ、それらが徐々に内需小売業やサービス業の業績に影響を与えつつ、景気は穏やかな回復傾向が続いております。

一方、海外では一部の地域においてリスクの高い状況はあるものの、米国や欧州主要国の経済も、リーマン・ ショック前の水準に回復している状況です。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間では、国内ではPOSレジ関連製品が好調であり、海外では、当社グループ会社製品が、北米、欧州、アジア、中近東、オセアニア、アフリカと各地において、新規受注を含め、堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は25億69百万円となり、前年同四半期と比べ82百万円(3.3%)の増加となりました。

売上総利益は7億67百万円となり、前年同四半期と比べ59百万円(8.4%)の増加となりました。

販売費及び一般管理費は、ガソリン価格の上昇や売上増加に伴う営業経費の増加もありましたが、経費節減等に努力し、5億45百万円と前年同四半期と比べ6百万円(1.1%)の増加となりました。

営業利益は2億22百万円となり、前年同四半期と比べ53百万円(31.8%)の増加となりました。

経常利益は2億51百万円(前年同四半期は54百万円の損失)となりました。これは主として前第2四半期連結累計期間の、為替差損2億33百万円に対し、当第2四半期連結累計期間は為替差益9百万円となったことによるものであります。

税金等調整前四半期純利益は2億51百万円(前年同四半期は54百万円の損失)となり、税効果会計適用後の法人税等負担額は86百万円(前年同四半期は△7百万円)となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益は1億65百万円(前年同四半期は46百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、53億45百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が前連結会計年度に比べて、1億66百万円増加したこと及び期中において新たに1億12百万円の有価証券を取得したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%増加し、19億90百万円となりました。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、73億35百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、16億6百万円となりました。主な要因は支払手形について、期末日が金融機関休日となったことにより、未決済額が生じたことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて8.7%増加し、3億69百万円となりました。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7.5%増加し、19億76百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1.3%増加し、53億59百万円となりました。主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益1億65百万円の計上、剰余金の配当1億5百万円による、利益剰余金の増加60百万円です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前年同四半期に比べ1億71百万円減少、前連結会計年度に比べ9億20百万円増加し21億70百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は、4億18百万円(前年同四半期は3億79百万円)となりました。これは主として売上債権の減少1億60百万円及び仕入債務の増加1億48百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって得られた資金は、6億26百万円 (前年同四半期は1億8百万円の支出) となりました。これは主として定期預金の預入による支出7億59百万円に対し、定期預金の払戻しによる収入が15億17百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は1億31百万円(前年同四半期は1億28百万円)であり、これは主として配当金の支払による支出1億4百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の連結業績予想につきましては、平成29年3月期決算短信(平成29年5月12日開示)により公表いたしました通期の数値に変更はありませんが、今後の進捗を精査した結果、業績予想に変更が生ずると判断した場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

| | | (単位:千円) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3, 276, 733 | 3, 442, 842 |
| 受取手形及び売掛金 | 1, 392, 339 | 1, 231, 516 |
| 有価証券 | 49, 599 | 161, 973 |
| 商品及び製品 | 258, 186 | 296, 691 |
| 原材料及び貯蔵品 | 153, 184 | 165, 976 |
| 未収還付法人税等 | 683 | - |
| 繰延税金資産 | 39, 135 | 37, 858 |
| その他 | 7, 714 | 9, 164 |
| 貸倒引当金 | △279 | △369 |
| 流動資産合計 | 5, 177, 297 | 5, 345, 653 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 262, 582 | 258, 897 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 9, 617 | 9, 660 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 11, 170 | 9, 277 |
| 土地 | 931, 334 | 931, 334 |
| リース資産 (純額) | 76, 612 | 100, 921 |
| 有形固定資産合計 | 1, 291, 317 | 1, 310, 091 |
| 無形固定資産 | | |
| リース資産 | 13, 551 | 11, 039 |
| その他 | 12, 682 | 10, 904 |
| 無形固定資産合計 | 26, 233 | 21, 943 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 608, 585 | 632, 737 |
| 繰延税金資産 | 12, 921 | 12, 264 |
| その他 | 18, 398 | 13, 924 |
| 貸倒引当金 | △5, 106 | △623 |
| 投資その他の資産合計 | 634, 799 | 658, 302 |
| 固定資産合計 | 1, 952, 351 | 1, 990, 338 |
| 資産合計 | 7, 129, 648 | 7, 335, 991 |

| (単 | 壮 | | 7 | _ | Ш | 1 |
|-----|-----|---|--------|---|---|---|
| 1 = | 11/ | - | \neg | | ш | , |

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1, 199, 465 | 1, 348, 373 |
| 未払法人税等 | 132, 930 | 94, 391 |
| 賞与引当金 | 42, 920 | 45, 496 |
| その他 | 122, 872 | 118, 437 |
| 流動負債合計 | 1, 498, 189 | 1, 606, 699 |
| 固定負債 | | |
| 役員退職慰労引当金 | 144, 275 | 154, 799 |
| 退職給付に係る負債 | 156, 110 | 166, 463 |
| その他 | 39, 634 | 48, 277 |
| 固定負債合計 | 340, 020 | 369, 539 |
| 負債合計 | 1, 838, 209 | 1, 976, 239 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 393, 997 | 393, 997 |
| 資本剰余金 | 283, 095 | 283, 095 |
| 利益剰余金 | 4, 702, 876 | 4, 763, 486 |
| 自己株式 | △158, 866 | △158, 899 |
| 株主資本合計 | 5, 221, 103 | 5, 281, 680 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 70, 334 | 78, 071 |
| その他の包括利益累計額合計 | 70, 334 | 78, 071 |
| 純資産合計 | 5, 291, 438 | 5, 359, 752 |
| 負債純資産合計 | 7, 129, 648 | 7, 335, 991 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

| | | (単位:千円) |
|---|---|---|
| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
| 売上高 | 2, 486, 773 | 2, 569, 277 |
| 売上原価 | 1, 778, 660 | 1, 801, 549 |
| 売上総利益 | 708, 112 | 767, 728 |
| 販売費及び一般管理費 | 539, 537 | 545, 557 |
| 営業利益 | 168, 575 | 222, 171 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2, 405 | 3, 962 |
| 受取配当金 | 9, 777 | 9, 910 |
| 為替差益 | - | 9, 494 |
| その他 | 1, 510 | 8, 038 |
| 営業外収益合計 | 13, 692 | 31, 406 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1, 210 | 1, 554 |
| 為替差損 | 233, 686 | - |
| その他 | 1, 428 | 49 |
| 営業外費用合計 | 236, 326 | 1, 604 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △ 54, 058 | 251, 973 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 5 | 11 |
| 特別損失合計 | 5 | 11 |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | △54, 063 | 251, 962 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 11, 182 | 87, 576 |
| 法人税等調整額 | △18, 712 | △1, 480 |
| 法人税等合計 | △7, 530 | 86, 095 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △46, 532 | 165, 866 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | △46, 532 | 165, 866 |

四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間

| | | (単位:千円)_ |
|-------------------|---------------|---------------|
| | 前第2四半期連結累計期間 | 当第2四半期連結累計期間 |
| | (自 平成28年4月1日 | (自 平成29年4月1日 |
| | 至 平成28年9月30日) | 至 平成29年9月30日) |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △46, 532 | 165, 866 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △20, 562 | 7, 737 |
| その他の包括利益合計 | △20, 562 | 7, 737 |
| 四半期包括利益 | △67, 094 | 173, 604 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △67, 094 | 173, 604 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | _ | _ |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日) | (単位:千円) 当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日) |
|-----------------------------------|---|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△) | △54, 063 | 251, 962 |
| 減価償却費 | 37, 040 | 36, 544 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | △419 | 10, 355 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 1, 259 | 10, 52 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | 3, 354 | 2, 57 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 2, 944 | △4, 39 |
| 受取利息及び受取配当金 | △12, 182 | △13, 87 |
| 為替差損益(△は益) | 232, 881 | △10, 06 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 258, 476 | 160, 82 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 335 | △51, 29 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △131, 015 | 148, 90 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 1, 820 | △12, 93 |
| その他 | △6, 475 | △2, 28 |
| 小計 | 333, 955 | 526, 84 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11, 879 | 13, 73 |
| 利息の支払額 | $\triangle 1, 211$ | $\triangle 1,53$ |
| 法人税等の支払額又は還付額(△は支払) | 35, 185 | △120, 46 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 379, 808 | 418, 56 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △350, 685 | △759, 84 |
| 定期預金の払戻による収入 | 250, 674 | 1, 517, 48 |
| 有形固定資産の取得による支出 | $\triangle 4,743$ | △7, 86 |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | △142, 15 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 19, 92 |
| その他 | △3,778 | △97 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △108, 532 | 626, 56 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △105, 108 | △104, 93 |
| その他 | △23, 709 | △26, 51 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | △131, 44 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | 6, 73 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △78, 951 | 920, 42 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2, 421, 239 | 1, 250, 55 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2, 342, 288 | 2, 170, 97 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントが「ミニプリンタの開発・製造・販売事業」のみであるため、 記載を省略しております。